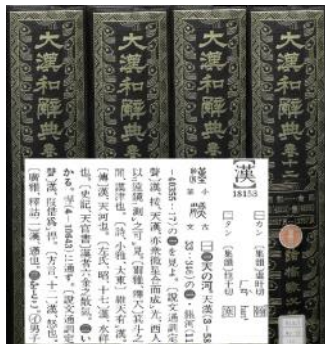


『大漢和辞典』の引き方

国土館大学図書館・情報メディアセンター



『大漢和辞典』は日本・中国を通じて最大の漢和辞典です。

古代～現代までの中国の辞典から見出し文字5万余字、中国古典籍から歴史書・近代小説までの熟語53万余語が収録されています。

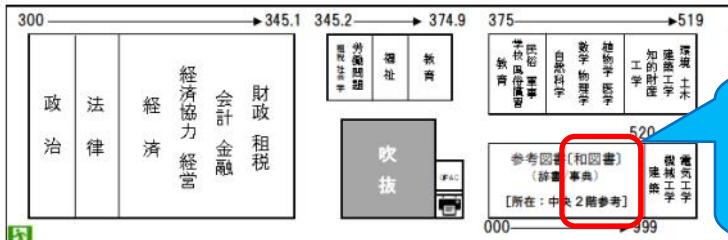
また、文字や熟語の解説、用例、出典を掲載しています。漢籍資料を読むには欠かせない辞書です。

この『大漢和辞典』を引くコツを紹介します。

タイプ別『大漢和辞典』の引き方

おすすめ!

- ①熟語・人名・地名・書名から引く ➡ 引き方① 「語彙索引」 
- ②調べたい文字の読みから引く ➡ 引き方② 「字音・字訓索引」
- ③調べたい文字の部首から引く ➡ 引き方③ 「部首一覧表」
- ④調べたい文字の総画数から引く ➡ 引き方④ 「総画索引」
- ⑤調べたい文字の形から引く ➡ 引き方⑤ 「四角号碼索引」



『大漢和辞典』は、2F 参考図書コーナー 813.2/Mo75の棚にあります。

5Fの参考図書コーナーにもありますが引き方①でお勧めしている「語彙索引」などが全て揃っているのは2Fです。

引き方① 語彙索引 ⇒熟語・人名・地名・書名から引く

熟語・人物名・地名・書名などから調べたい文字にたどり着ける便利な索引です。
 「語彙索引」だけで1冊にまとめられています。
 熟語などの最初に来る漢字の読みが分かっているれば簡単に引けます。
 50音順で熟語が並び、その熟語の掲載されている巻・ページが載っています。

「虹」が
10巻の3ページに
載っていることが
分かります。

コウギョク	綱拳網疏 8-1100
公玉 [㊦] 2-29	コウキョモクチョウ
攻玉 [㊦] 5-475	綱拳目張 8-1100
皇極 [㊦] 8-74	コウキョモン
紅玉 8-945	広渠門 ^地 4-631
虹玉[㊦] 10-3	コウキョヤにセツしてきわまる
高嶷 12-595	荒居接野窮 9-657
黄玉 12-955	コウギラン

大漢和辞典は収録語が多いので、索引を引くのが大変です。
 漢字の読みが分かっている場合は熟語が思いつかなくても、まずこの「語彙索引」に語彙
 が掲載されているかどうか引いてみることをおすすめします。

引き方② 字音・字訓索引 ⇒読みから引く

「索引」巻を見ましょう。「字音索引」と「字訓索引」があります。
 訓読みの場合と音読みの場合でそれぞれの索引を引いてください。
 * 中国の発音では区別できていてもカタカナでは同音になる漢字はたくさんあります。
 そのため音読みではなく、訓読みで引いてみるとよいでしょう。

字音索引 (イクーイン)	言 興 毛 兌 二 登 言 克 壘
	6 聿 5 失 4 弋 1 一 30 鸞 29 鸞
	九 三 三 一 一 三 三 三
	連 蚘 華 突 秩 昧 益 殫

8 妙	6 糸	4 少	3 少	2 勻	1 小	23 護
元	壘	公	兌	豐	興	三言
18 紗	17 鮮	15 搜	14 鈔	13 鈔	12 頗	趙 歎
三	壘	壘	三	三	三	六 亥
す	駿	駿	駿	す	蠹	蠹 蠹
ぐ	三	三	三	三	三	三
れ	三	三	三	三	三	三
た	三	三	三	三	三	三
う	三	三	三	三	三	三
ま	三	三	三	三	三	三

『大漢和辞典』には、日本語では1文字で
 表す言葉がない漢字も収録されています。
 これらは字訓索引にあります。
 [例えば...] 「駿」⇒「すぐれたうま」

引き方③ 部首一覧表 ⇒部首から引く

1. 「部首一覧表」は、『語彙索引』の巻頭にあります。
普通の漢和辞典の部首索引と同様に部首を探します。

2. 該当巻を見つけます。

「部首一覧表」の順に本編の巻が
分かれています。

ただし、部首一覧表には**該当巻号は
書いてありません。背表紙の所収画数**
を参考に必要巻を見つけてください。

3. 該当巻の巻頭に、該当巻の文字一覧が
部首順・総画数順に並んでいます。
そこから該当の字を探しましょう。



1画	土	豸→犬	父
一	土	艸→艸	爻
丨	夕	辶→辵	月
、	夕	阝(右)→邑	片
ノ	夕	阝(左)→阜	牙
乙	夕	4画	牛
し	夕	心	牛
丿	夕	心	犬

大漢和辞典では、部首が正字で表記されています。
そんなときも部首一覧表を見るとわかるようになっています。
[例えば...] 阝(右) ⇒ 「邑」の形となり、部首の画数は7画

引き方④ 総画索引 ⇒総画数から引く

「索引」巻の「総画索引」を使えば画数から漢字を探することができます。

見出し語全てが総画数順に並び、同じ画数の中では部首順に並んでいます。

この部首は、正字で表記した場合の部首になっています。

例えば、くさかんむり(艸) ⇒ 「艸」で6画、おおざと(阝) ⇒ 「邑」で7画です。

部首の画数を確認したいときは「引き方③ 部首一覧表」を使うとよいでしょう。

『大漢和辞典』には正字・略字・俗字・国字が
掲載されています。

正字：点画を略したり変えたりしていない正統とされて
いる字。もとの字。または当用常用漢字などの
新字体のもとの字。(いわゆる旧字体。)

[例] 當(当)

略字：字画の複雑な漢字を簡略にしたもの。

[例] 医(醫)、学(學)

俗字：正字ではないが一般に使われているもの

[例] 耻(恥)、館(館)

国字：日本で作られた漢字。

[例] 榊(さかき)、峠(とうげ)

總 畫 索 引 (十四畫)	窀	鉅	壽	增
	≡ ≡ 二	≡ ≡ 二	≡ ≡ 二	≡ ≡ 二
	奪	契	奮	大 奩
	≡	≡	≡	≡

引き方④ 四角号碼索引 ⇒形から引く

「索引」巻には、文字の形から引く「四角号碼」索引も載っています。四角号碼（しかくごうま）とは、漢字を形から数字で表したものです。漢字の4つの角の部分の形をもとに、横棒なら“1”、縦棒なら“2”、十字なら“4”のように線の形ごとに0～9の数字をつけます。漢字1字を4ケタの数字で示し、同一番号の字を区別する為、右下隅にも数字をつけて、最大5ケタで表します。「四角号碼索引」ではこの数字順に並んでいるので、文字の形だけで引けるようになっています。

読みがわからず、部首も判然としない、正字がわからない、文献の文字がつぶれていて画数もはっきりしないというような場合に便利です。

なお『大漢和辞典』で採用されている四角号碼の規則は、刊行当時に中国で一般的に使われていたものです。

[四角号碼の例]

国 (60103) 土 (40100) 館 (83677) 大 (40030) 学 (32407)

そのほか『大漢和辞典』について

《仮名遣い》

漢字の読みや本文はすべて、歴史的仮名遣いで書かれています。

たとえば現代仮名遣いの『シュウ』は、「ジャウ」「ジヨウ」「ゼウ」「チヤウ」「チヨウ」「デウ」「デフ」etc.と書かれている可能性があります。なお索引は現代仮名遣いです。

《補巻》

大漢和辞典が最初に編纂されてから後の研究により追加すべき漢字も増えてきました。

しかし単純にこれらを本編に追加してしまうと、索引を作り直さなければいけなくなることから、すでに掲載済みの文字の掲載ページはそのまま残す必要がありました。

そのため、追加すべき漢字は補巻という形で別冊になっています。

検索も本編とは独立していますので、注意してください。

『大漢和辞典』は諸橋轍次博士によって編纂されましたが、完成までには幾多の困難がありました。

詳しくは大修館書店のサイト「漢字文化資料館」大漢和辞典記念室をご参照ください。

<http://kanjibunka.com/jiten/kinenshitsu/kinenshitsu/>

大漢和辞典が好きになること请け合いです。

